

トヨタ財団 2012 年度

東日本大震災対応「特定課題」

募集要項（夏助成）

応募受付期間：

Web 応募 2012 年 4 月 2 日（月）～5 月 1 日（火）17 時

郵送等提出 2012 年 4 月 2 日（月）～5 月 1 日（火）消印有効

東日本大震災から一年が経過しました。現在もさまざまな支援活動がおこなわれていますが、この未曾有の災害からの復興には、長期的な視点にもとづいた多方面からの取り組みが不可欠と考えます。

2012 年度トヨタ財団では、国内助成プログラム（旧・地域社会プログラム）および研究助成プログラムの両プログラムにおいて東日本大震災対応「特定課題」枠を設け、震災からの復興をめざす意欲的な活動を助成します。本年度は、被災地の流動的な状況に鑑み、**「<国内助成プログラム「特定課題」> 活動助成」に限り、年 2 回（4 月と 8 月）公募**を行います。第一回目となる今期の公募では、下記の応募カテゴリーを設け、公募を行います。

<国内助成プログラム「特定課題」> 活動助成

東日本大震災の被災地域または避難地域に居住地のある人びとが主体となり、生活再建および地域コミュニティ再生に向けた活動を助成

<研究助成プログラム「特定課題」> 政策提言助成

東日本大震災の被災地域または避難地域の復興に寄与する、具体的かつ明確な成果（論文・政策提言等）の発信をめざす研究を助成

各カテゴリーの要件等の詳細については、次頁以降をご覧ください。活動を通じて得られた成果やネットワーク、地域への想いや誇りが、将来、新たな地域社会を形づくる礎となることを切に期待します。

2012年度 東日本大震災対応「特定課題」概要（夏助成）

枠組み	＜国内助成プログラム「特定課題」＞ 活動助成	＜研究助成プログラム「特定課題」＞ 政策提言助成
予算総額	8000万円（4月・8月合計）	3000万円（4月のみ）
助成額	1件あたり300万円まで	1件あたり年間300万円まで （2年の場合は600万円まで）
助成期間	1年以内 2012年8月1日～2013年7月末日までの間	2012年8月1日より 1年間または2年間
対象地域	東日本大震災の被災地域（青森、岩手、宮城、福島、茨城、栃木、千葉など）ならびに、上記に居住地のある人びとが、現在避難している地域	東日本大震災の被災地域を中心とした地域再生に関わる研究 ※ 所属、居住地等は問わない（被災地域外からの応募も可、ただし日本語に限る）
助成の要件	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が主体となった取り組み（地域住民が中心となった調査研究活動も含む） ・活動の目的に応じ、多様なメンバーの参加がある（適切な広がりをもっていること）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・被災地の復興に寄与する課題解決型の研究 ・具体的かつ明確な成果の発信（政策提言、論文など）
助成の対象	<p>継ぐ：歴史や文化の継承、震災に関する記録 等</p> <p>つくる：居場所づくり、暮らしの再建に向けた地域プランの作成、生活の場の改善に向けた調査研究活動 等</p> <p>つながる：新たなつながりづくり、地域の祭り・イベント、避難者と受け入れ地域との交流 等</p>	被災地の復興に寄与する課題解決型の研究で、助成期間内に何らかの成果発信（政策提言、論文など）が行われるもの。
助成の決定	外部有識者によって構成される選考委員会の審査を経て、理事会にて決定	

＜国内助成プログラム「特定課題」＞
活動助成（年２回：４月と８月に公募を行います）

1. 助成対象地域

東日本大震災の被災地域（青森、岩手、宮城、福島、茨城、栃木、千葉など）または、当該地域に居住地のある人びとが、現在避難している地域。

2. 助成の要件（以下の要件を満たすもの）

1) 地域住民による生活再建および地域コミュニティの再生に向けた取り組み。

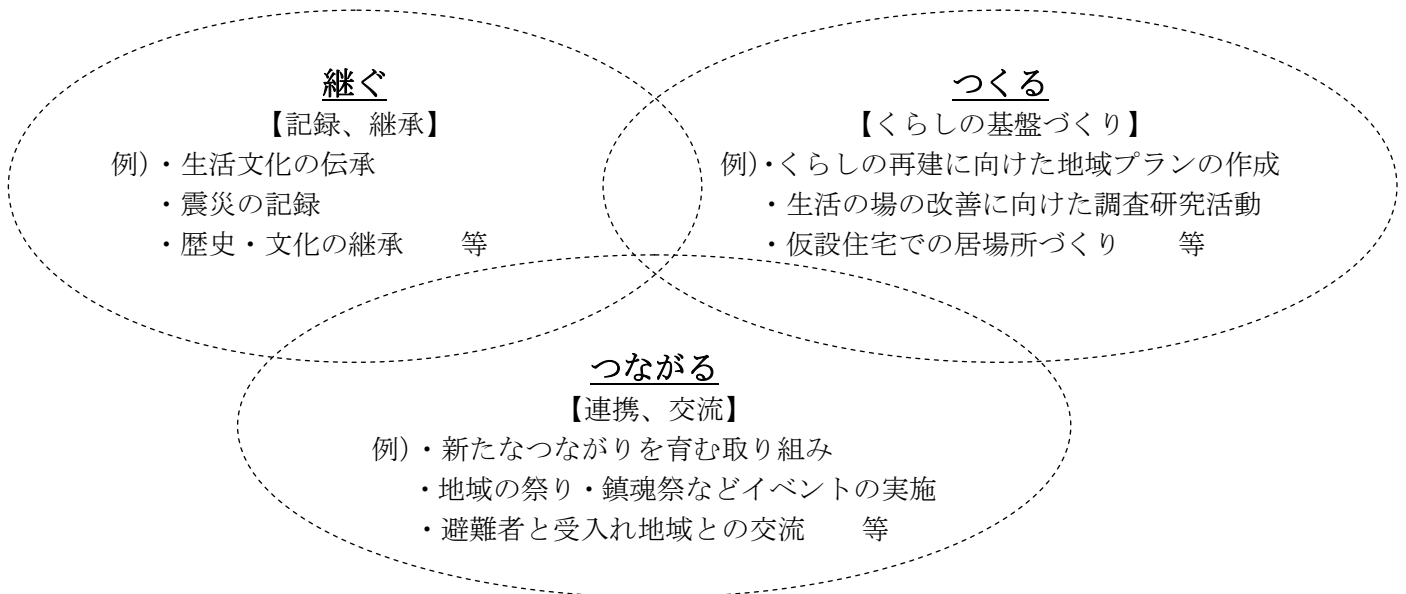
2) 当該地域の住民主体で多様なメンバーを巻き込んだもの（住民による調査研究も対象とする）。

※ 未成年の方が代表者となる場合、成人の方が連絡責任者となってください。代理人として諸手続きを行っていただきます。

3. 対象となる団体、活動

法人格の有無および実績は問いません。「特定課題」の趣旨のもと、住民が主体となった以下のいずれかに該当する取り組みを支援します（領域、分野は問わない）。

※ 外部からの支援団体が中心となる活動は対象になりません。



4. 助成金額

助成金総額は、**8,000万円（4月・8月公募合計）**。1件あたりの助成金上限は300万円。

5. 助成の実施

1) 実施期間は、4月公募は2012年8月1日から1年以内とします。

2) 助成団体はトヨタ財団と覚書を取り交わし、これに基づいて活動を実施していただきます。

3) 助成団体には、助成終了時に報告書を提出していただきます。

<研究助成プログラム「特定課題」>
政策提言助成（年1回：4月のみの公募となります）

1. 助成対象地域

東日本大震災の被災地域（青森、岩手、宮城、福島、茨城、栃木、千葉など）または、当該地域に居住地のある人びとが、現在避難している地域。

2. 助成の要件（以下の要件を満たすもの）

- 1) 被災地の復興に寄与する課題解決型の研究
- 2) 具体的かつ明確な成果の発信（政策提言、論文など）

3. 対象となる団体、活動

法人格の有無および所属、居住地等は問いません（個人での応募や、被災地外からの応募も可。ただし日本語に限る）。

※ 応募者が所属する組織の間接経費や、一般管理費（オーバーヘッド）は、助成の対象になりませんので、ご注意ください。

4. 助成金額

助成金総額は、3,000万円。1件あたりの助成金上限は1年間300万円（2年間600万円）。

5. 助成の実施

- 1) 実施期間は、2012年8月1日から1年間もしくは2年間とします。
- 2) 助成団体はトヨタ財団と覚書を取り交わし、これに基づいて活動を実施していただきます。
- 3) 助成団体には、助成終了時に報告書を提出していただきます。

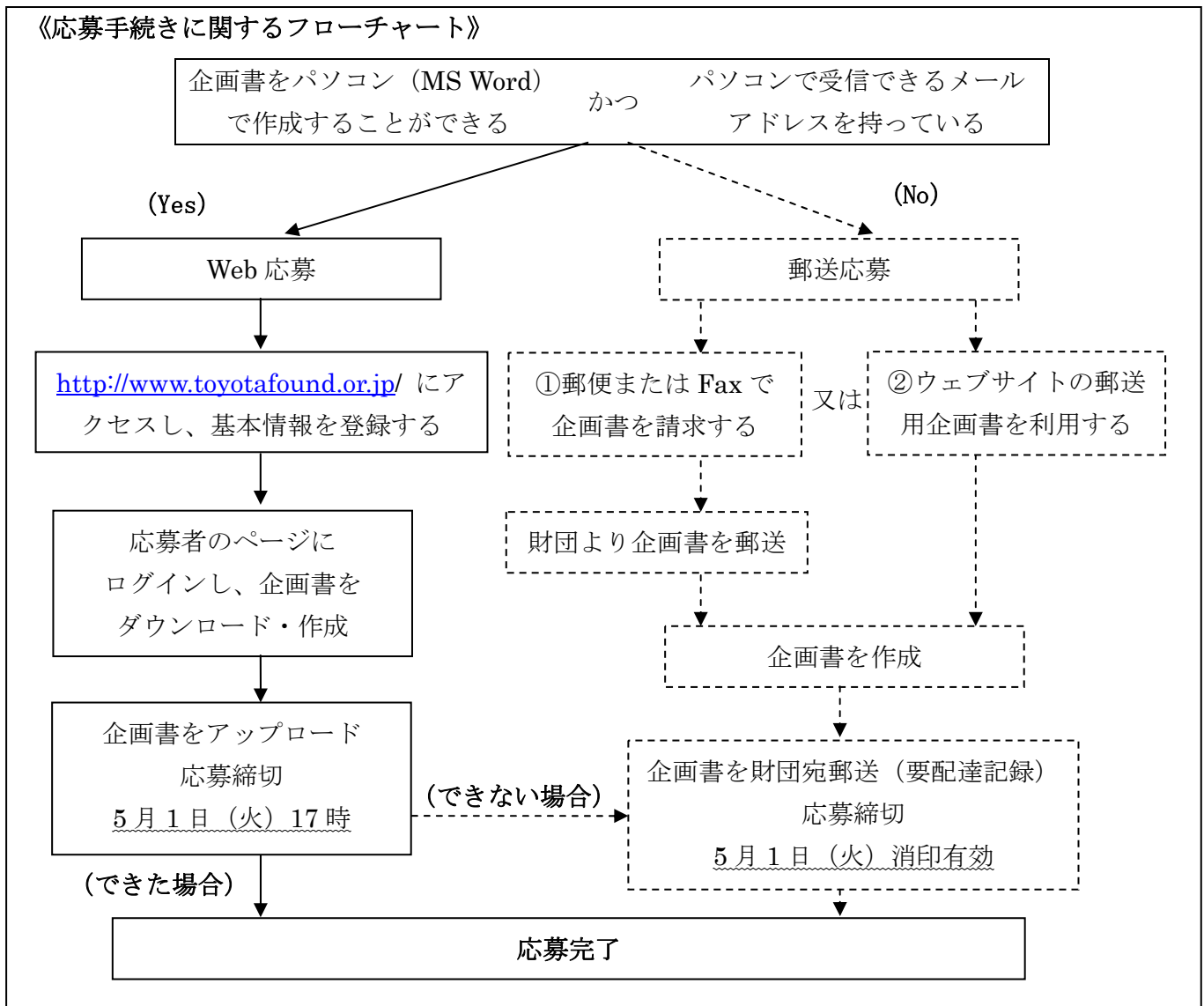
応募の手続きおよび選考について（共通）

● 応募受付期間と応募方法

応募受付期間（郵送）： 2012年4月2日（月）～ 2012年5月1日（火）消印有効

応募受付期間（Web）： 2012年4月2日（月）～ 2012年5月1日（火）17時

上記期間中に、当財団ウェブサイト（<http://www.toyotafound.or.jp/>）で基本情報の登録を行ってください。登録後、企画書をダウンロードすることができます。以下、応募の手続きについて図示します。



Web 応募

財団ウェブサイト (<http://www.toyotafound.or.jp/>) の助成応募案内ページより、Web 応募の手続きが行えます。詳しくは、ウェブサイトの「Web 応募ガイド」をご覧ください。

郵送応募

①企画書の取り寄せ

【東日本大震災対応「特定課題」・企画書希望】と明記の上、「お名前・送付先住所・電話（携帯）番号」をハガキ又は FAX にて次頁「企画書提出先（お問い合わせ先）」にお申込みください。

②企画書のダウンロード

ウェブサイトから郵送用の企画書をダウンロードし、記入後、ご提出ください。

なお、企画書の提出期限は、5月1日（火）（消印有効）です。送付の際は必ず、お手元に配達記録の残る（簡易書留・特定記録）または（宅配便）をご利用の上、ご提出ください。

● 企画書の受理

ウェブサイトにて基本情報の登録を行い、アップロードまたは郵送で応募された場合、ご登録の電子メール・アドレスに応募完了の旨をお知らせします。郵送で企画書を入手し、応募された場合、2012年6月上旬頃までに「受付はがき」にて「受付番号」をお知らせします。

● 選考方法

助成の可否は、外部有識者によって構成される当財団「選考委員会」（選考委員長：中村安秀・大阪大学大学院教授）にて選考を行った上で、2012年6月の当財団理事会にて決定される予定です。選考の過程では、必要に応じて、プロジェクトに関するヒアリング調査への協力などをお願いすることがあります。

● 選考結果

選考結果については、上記理事会終了後に、連絡責任者宛に文書にてご連絡する予定です。7月以降もお知らせが届かない場合、お手数ですが、当財団までお問い合わせください。

● その他

助成プロジェクトの主体に対しては、その活動の目的や内容が、政治、宗教、思想、営利等に偏向せず、また閉鎖性が強いものでないことが求められます。実施チームを構成するメンバーについては、国籍、性別、学歴等による制限はありません。

提出時および提出後の注意事項

提出時の注意事項

Web 応募

- 締切の直前は、回線が混雑し、送信（アップロード）できない恐れがありますので、余裕を持ってご応募ください。
- Web 応募の方は、下記の郵送等によるご提出はできません。また、同じ内容の企画書を Web 応募・郵送等の両方でご提出いただくことはできません。
- 必ずウェブサイトの応募ガイドをご確認のうえ、ご提出ください。

郵送応募

- 応募に際しては、企画書（1部）のみご提出ください（添付資料は不要）。
- 企画書は選考資料としてそのままコピーしますので、のり付けやホッチキスでの製本はご遠慮ください。
- 企画書を切り貼りして作成した場合は、必ずコピーしたものをお送りください。
- 企画書は片面印刷でのご提出をお願いします。両面印刷は認められません。
- 企画書右上の「受付番号」は事務局記入欄です。6月上旬頃までに「受付はがき」にて「受付番号」をお知らせします。
- 企画書の財団への持参、ファックスや電子メールでの応募はご遠慮ください。
- 5月1日（火）を過ぎた消印のある応募については受理いたしません。

提出後の注意事項

- 提出された企画書の差し替えは受け付けません。
- 提出された企画書の返却はいたしません。
- 企画書に虚偽の記述をしていることが明らかになった場合、仮に採択にいたっても助成の取り消しがありえますので、ご留意ください。
- お送りいただいた企画書が当方に到着したか否かのお問い合わせはご遠慮ください。
- 採否の理由に関するお問い合わせには応じかねます。

※ 企画書から得られた個人情報、選考および統計資料の作成、応募者への連絡等事務作業に使用します。法令で認められる場合を除き、応募者の同意なく上記目的以外に使用することはありません。

お問い合わせ先（企画書提出先）

〒163-0437

東京都新宿区西新宿 2 丁目 1 番 1 号 新宿三井ビル 37 階 私書箱 236 号

公益財団法人トヨタ財団 東日本大震災対応「特定課題」担当：楠田、若松、鷺澤

TEL 03-3344-1701 FAX 03-3342-6911